

愛媛県ホームページから集計

## 第1～8波の陽性者数

区分	第1波～第3波 従来株	第4波 アルファ株	第5波 デルタ株	第6波 オミクロン株	第7波 オミクロン株	第8波 オミクロン株
期間 ※1	383日間 (R2.3.2～ R3.3.19)	103日間 (R3.3.20～ R3.6.30)	187日間 (R3.7.1～ R4.1.3)	166日間 (R4.1.4～ R4.6.18)	121日間 (R4.6.19～ R4.10.17)	203日間 (R4.10.18～ R5.5.8)
陽性者数 ※2 (愛媛県)	1,077名	1,677名	2,658名	36,958名	124,546名	152,376名
陽性者数 ※3 (松山圏域)	790名	1,031名	1,595名	21,812名	63,273名	69,333名

※1 期間の年月日は公表日。

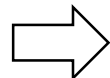
※2 R2.3.2～R4.9.25は患者居住地（非公表を含む）、R4.9.26～R5.5.7は医療機関所在地をもとに集計。また、陽性者登録センターの陽性者数を含む。

※3 集計方法は※1と同様。ただし、陽性者登録センターの陽性者数は除く。

<参考>

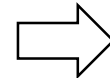
R2.2.1～

指定感染症



R3.2.13～

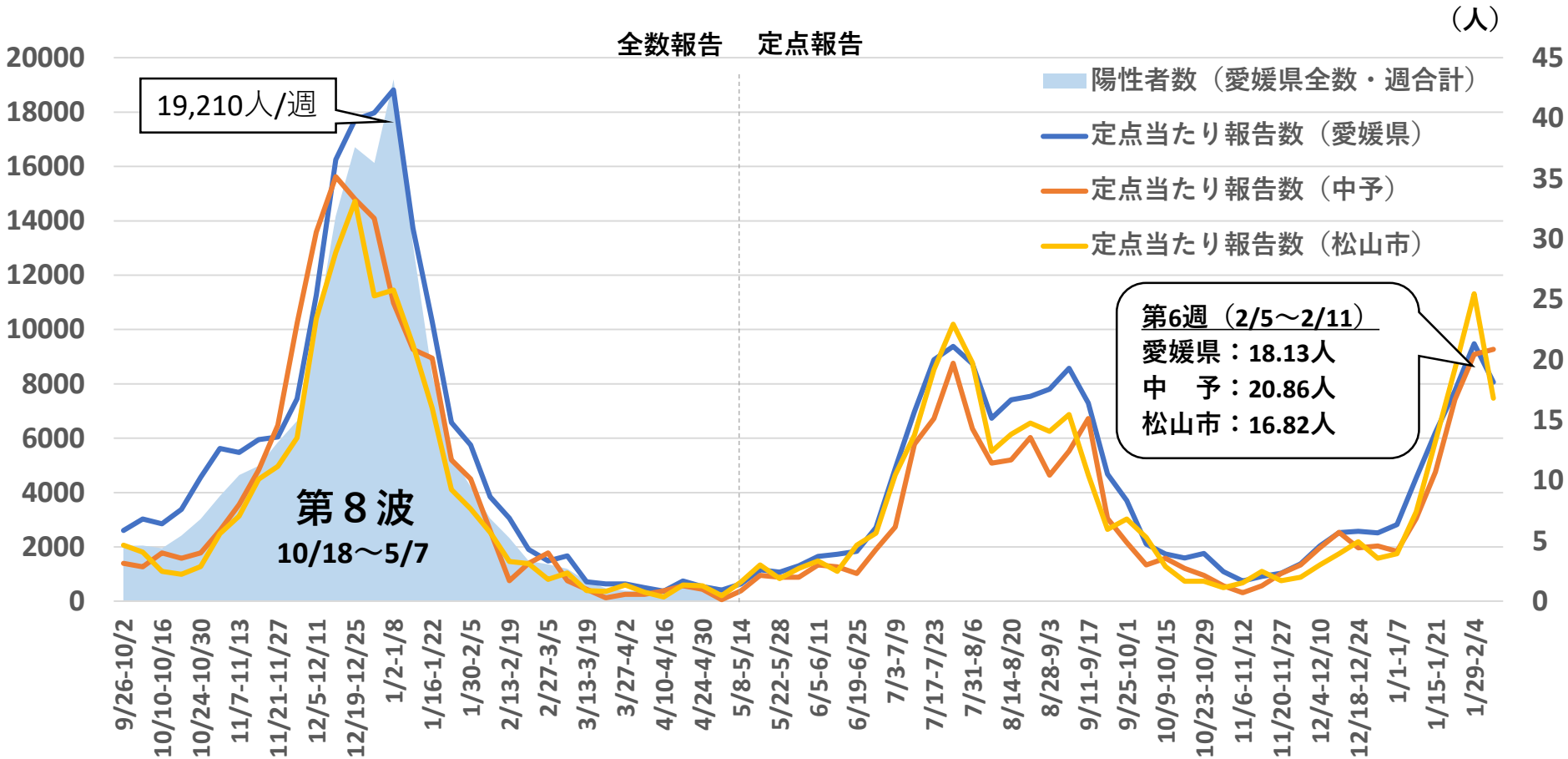
新型インフルエンザ等感染症



R5.5.8～

5類定点把握感染症

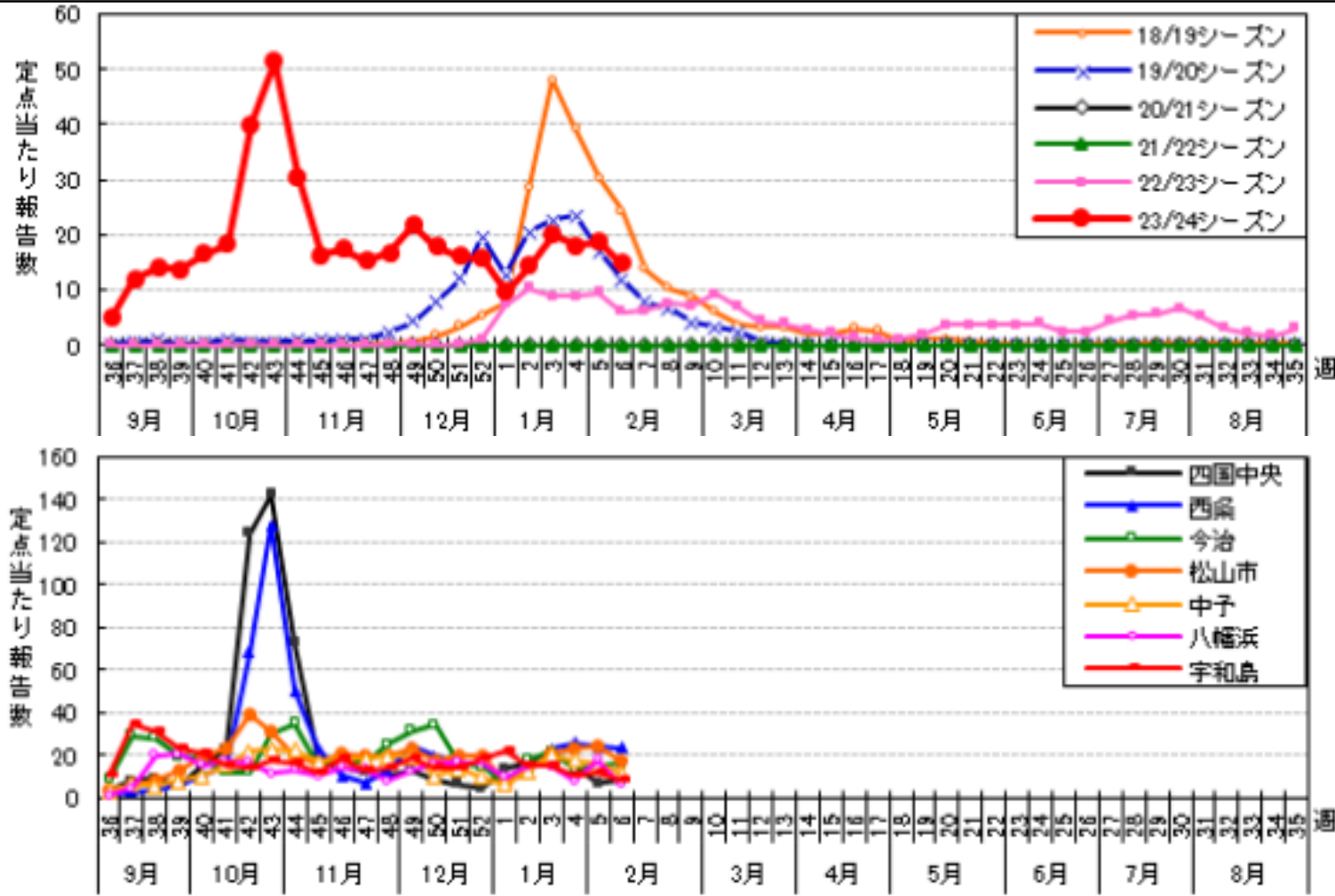
第8波以降の陽性者数（全数）と定点当たり患者報告数の推移



※9/26～5/7の定点当たり患者数は、HER-SYSの日次報告データを基に定点医療機関の報告数を抽出した参考値。

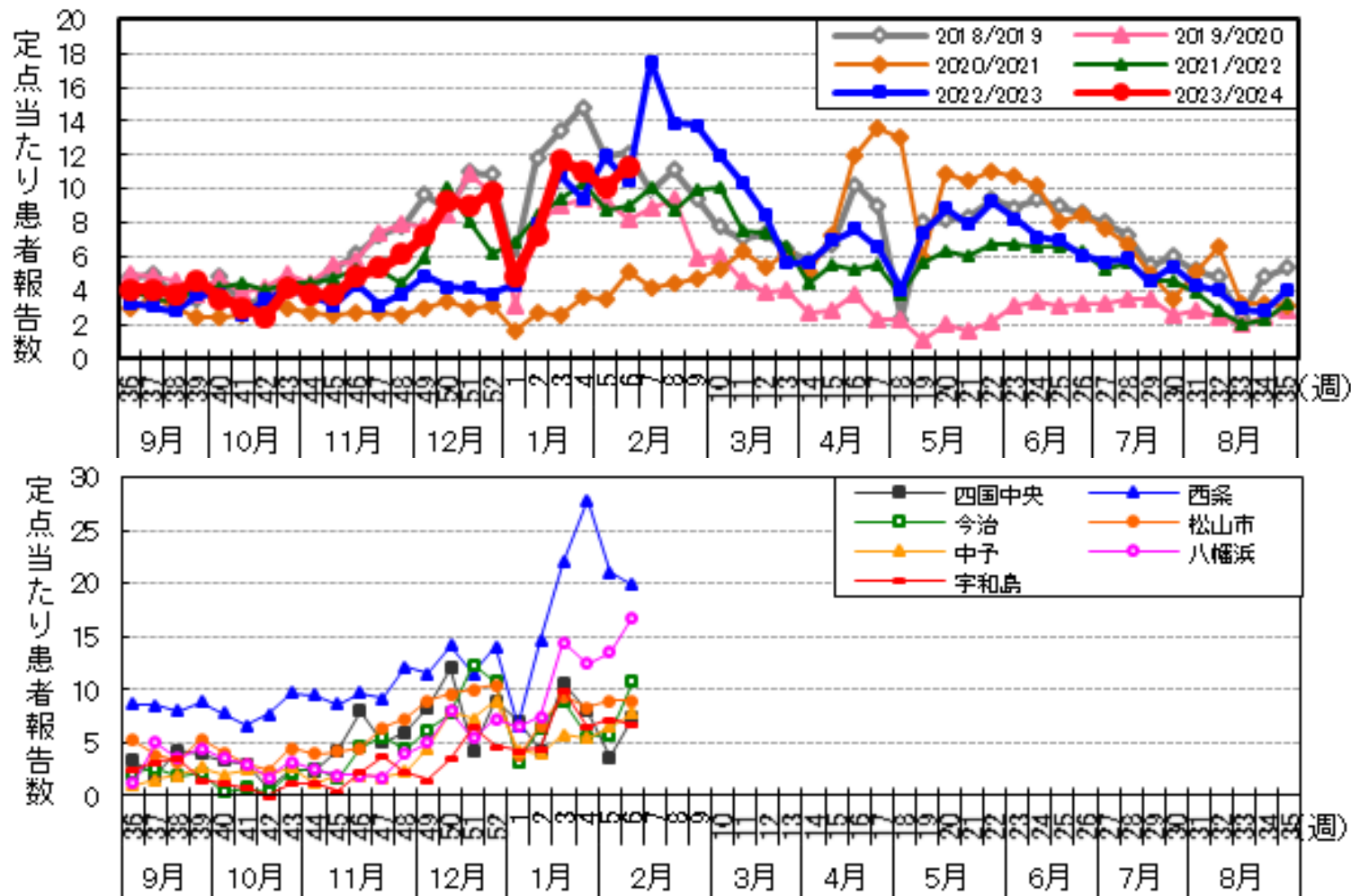
- ・参考値ではあるが、第8波のピーク時のような増加は見受けられない。
- ・年始から増加傾向に転じているが、再度、減少傾向にある。

## 定点当たり患者報告数の過去5年の推移（県及び各保健所別）



- 2022/2023シーズンは流行開始の基準となる1.0人を下回ることなく推移。
- 例年より早く警報の基準値30人を超え、現在は注意報の基準値10人以上を推移。

## 定点当たり患者報告数の過去5年の推移（県及び各保健所別）



・ 2023/2024シーズンも、例年どおり冬場に増加傾向となっている。

# その他の感染症の発生状況

## 過去3年の主な全数把握感染症の報告数

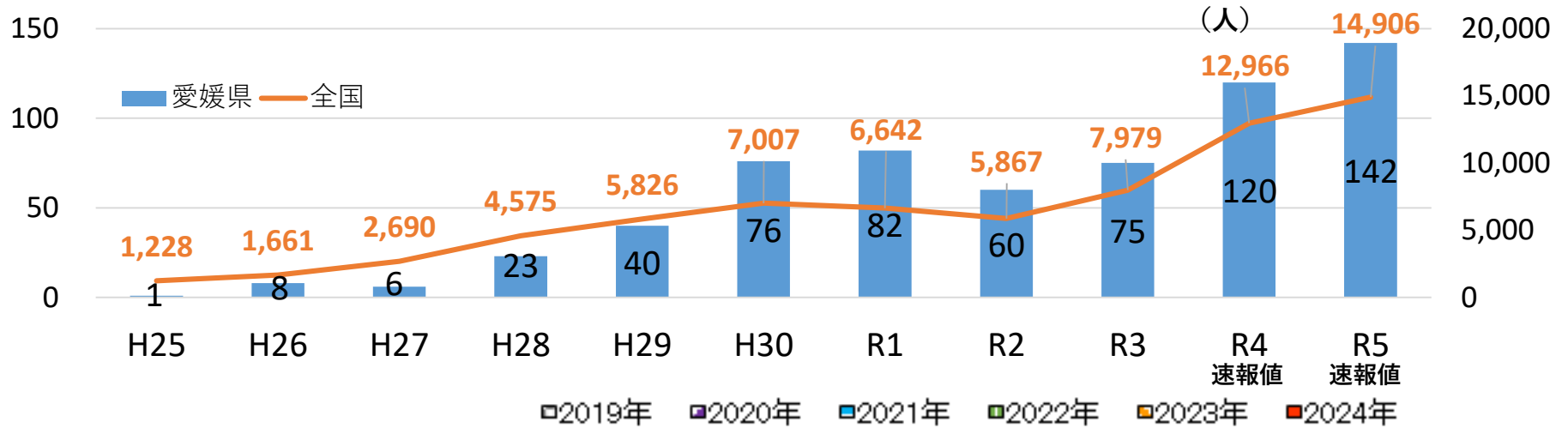
愛媛県感染症情報センターから集計

感染症分類		2023 (R5) 速報値※1			2022 (R4) 速報値※2			2021 (R3)		
類型	名称	県	中予	松山市	県	中予	松山市	県	中予	松山市
二類	結核	112	6	31	126	4	30	138	13	40
三類	細菌性赤痢	1	—	—	—	—	—	—	—	—
	腸管出血性大腸菌感染症	16	1	8	11	1	5	16	1	2
四類	E型肝炎	1	—	1	2	1	1	—	—	—
	重症熱性血小板減少症候群(SFTS)	3	—	1	4	—	2	2	1	1
	日本紅斑熱	20	—	7	15	3	2	16	1	8
	マラリア	1	—	1	1	—	1	—	—	—
	レジオネラ症	20	1	3	21	—	11	16	—	4
	レプトスピラ症	1	—	1	1	—	—	—	—	—
	アメーバ赤痢	3	—	1	2	—	1	6	—	4
五類	ウイルス性肝炎	4	—	—	3	1	1	3	1	2
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	28	1	10	33	2	10	31	1	10
	急性弛緩性麻痺	1	—	1	1	—	1	—	—	—
	急性脳炎	1	—	—	1	—	1	2	—	2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	11	1	7	8	—	5	9	—	5
	後天性免疫不全症候群(HIV感染症を含む)	3	1	—	4	4	—	4	3	1
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	4	—	2	1	—	1	—	—	—
	侵襲性肺炎球菌感染症	8	2	2	9	1	5	11	2	4
	水痘(入院例)	5	—	2	4	1	—	3	—	—
	梅毒	141	13	68	119	8	66	75	6	36
	播種性クリプトコックス症	4	—	—	7	2	1	4	2	—
	破傷風	2	—	1	2	1	1	3	—	3
	百日咳	26	—	5	9	1	2	4	—	3
	風しん	—	—	—	1	—	—	—	—	—

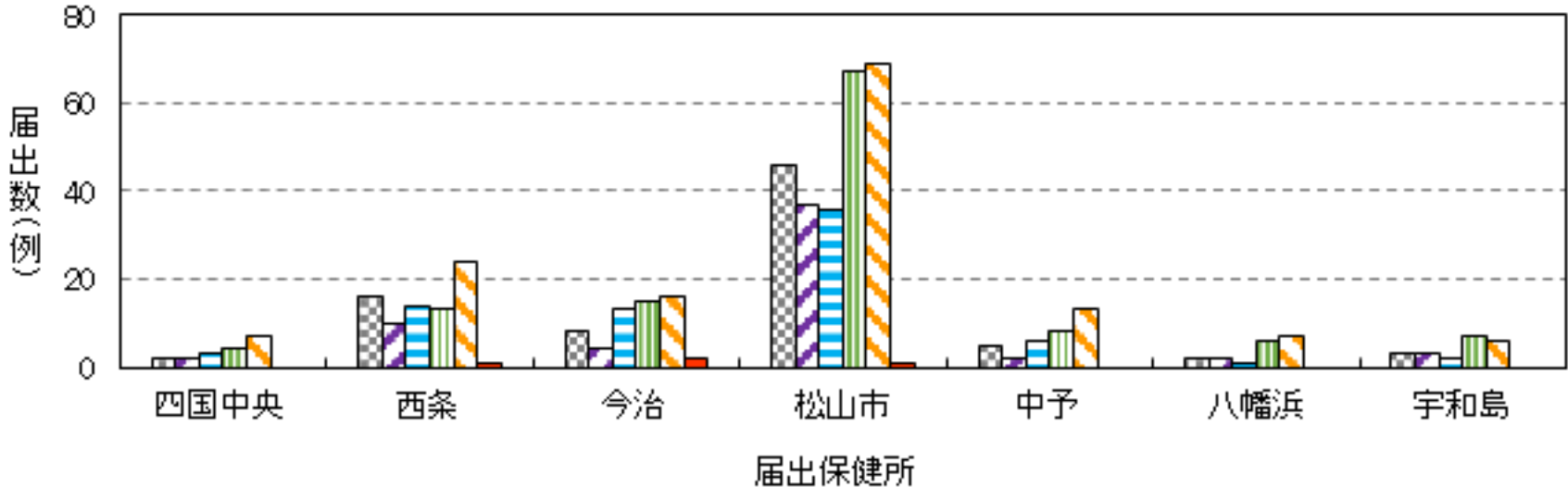
※1 2024.1.5集計

※2 2023.1.11集計

梅毒の発生状況



□2019年 □2020年 □2021年 □2022年 □2023年 □2024年



- 全国的にも患者報告数が増加傾向。
- 例年、松山市保健所への報告数（医療機関所在地からの届出）が多い傾向。